

知事記者会見資料

新型コロナウイルス感染症について

令和2年8月1日

1、本日発表する感染判明者は

21名 です。

過去最高の人数となっています。

2、感染経路推定

→ 感染経路が分かれば感染予防ができます。

奈良県においては、今までは**ほぼすべての感染経路が推定**されてきています。

そのうち、奈良県で発生した**クラスター**（同一集団内で同一の発生源から5名以上に感染）は**1件だけ**、類似する事例を含めても3件です。

7月上旬に発生したクラスター及び類似事例については、
全て終息済み

○佐川急便(株)奈良営業所クラスター

・発生源 1名、感染者10名 7月10日発生、7月28日終息

○近畿大学奈良病院

・発生源 3名、感染者 3名 7月5日発生、7月21日終息

○県内高等学校

・発生源 1名、感染者 3名 7月8日発生、7月19日終息

全感染判明者の1次～4次までの感染分析

○7月以降本日までの全感染判明者数 164名

1次感染者 79名

2次感染者 42名

3次感染者 15名

4次感染者 2名

調査中 26名

1 次感染者の類型

○大阪等に行^て、うつされた人 76名

大阪	大阪以外
71名	5名

飲食	勤務	買い物	学校	ジム	車乗車
56名	10	5	3	1	1

○県外から奈良県にこ^られた方から、うつされた人 3名

大阪	東京	家族	仕事	友人
2名	1名	1名	1名	1名

2次～4次感染者の類型

類 型	7月以降	第1波(1～6月)
A 友人宅訪問・友人と飲食等	20名	
B 車同乗	5名	
C 職場	10名	
D 家庭	17名	21名
E 病院内	3名	
F 学校	4名	
合 計	59名	21名

- 7月以降の感染では、友人との交流、職場、家庭が目立っています。

調査中案件の推定 26名

○勤務・通学先が県外 9名

○勤務・通学先が県内 13名

○仕事以外 4名

感染経路の類型からの注意事項

1次（大阪由来）

大阪での飲食：56名

→ 多人数、長時間は避ける！

大阪での買い物：5名

→ 計画的に素早く済ませます！

大阪での勤務：10名

→ 人との間隔、換気を徹底！

2次以降

A. 友人との飲食：20名

→ 多人数、長時間は避ける！

B. 車同乗：5名

→ マスク、換気を徹底！

C. 職場：10名

→ 対面を避け、換気を徹底！

D. 家庭：17名

→ 手洗い！着替え！シャワー！

感染者の早期発見・即時入院隔離を徹底しています

	入院	宿泊療養
対応可能数	467床	108室
占有者数	72名	3名
占有率	約15%	約3%

重症化予防によって、死亡や後遺症の発生をおさえます

	第 1 波	7 月以降
感染者数	9 2 名	1 6 4 名
重症化患者数	6 名	3 名
重症化率	約 7 %	約 2 %
死亡者数	2 名	0 名
死亡率	約 2 %	0 %

7月以降164名が感染し、既に89名が退院しています

感染判明者 164名

入院者 164名

退院者 89名

現入院者 72名

現入所者 3名

コロナ専用病床を467床確保しています。
現在の占有率は15%であり、十分に余裕はあります。

	第1波 4月22日	現在 8月1日
対応可能数	64床	467床
占有者数	50名	72名
占有率	約78%	約15%

重症患者に対応した病床を25床確保しています。
現在の占有率は4%であり、十分に余裕はあります。

	第1波 4月29日	現在 8月1日
対応可能数	6床	25床
占有者数	5名	1名
占有率	約83%	4%

**PCR検査の1日あたり判定能力は、最大717件です。
これまでの1日最大検査件数は、586件です。**

(内訳)

・保健研究センター	60件	
・奈良市保健所	72件	
・民間検査機関	546件	(実績)
・医療機関	39件	(実績)
合計	717件	

**一方で、帰国者接触者外来における
1日あたり検体採取能力は、160件です。**

**検査を受けるまでに待ち時間が生じているため、
検体採取能力を拡充します。**